

平成29年度の重点的な取組について

(1) 地域や本県産業を担う人材の育成

- ① 市町立小・中学校で100%の設置を達成したコミュニティ・スクールと「地域協育ネット」を一体的に推進する「やまぐち型地域連携教育」の取組の更なる充実を図るとともに、県立学校へのコミュニティ・スクールの導入を進め、社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりを一層推進

- 全ての市町立小・中学校で設置済みのコミュニティ・スクールが核となり「地域協育ネット」の仕組みを生かした「やまぐち型地域連携教育」の一層の充実を図るとともに、義務教育段階からの地域と連携・協働する教育をさらに充実させるため、県立高校及び特別支援学校へのコミュニティ・スクールの導入を推進する。

【主な取組】

《全県的な推進体制の更なる強化》

- 市町推進協議会、小中学校等校長会、市町教育長の各代表や学識経験者等で構成する「やまぐち型地域連携教育推進協議会」を開催し、各学校・地域において質の高い取組を推進（やまぐち型地域連携教育強化推進事業、「地域協育ネット」による温かい絆づくり推進事業）

《活動内容の充実》

- 子育てに不安や悩みを持つ全ての家庭に十分な支援が行えるよう、「家庭教育支援チーム」の設置促進や訪問型支援の実施など、家庭教育支援体制の充実に向けた取組を実施（同上）

《県立高校、特別支援学校への導入推進》

- 県立高校等13校に新たにコミュニティ・スクールを導入し、学校と地域等との協働体制を確立するとともに、大学や企業等とも連携し、学校や地域の課題解決等の取組の実施（高校コミュニティ・スクール推進事業）
- 特別支援学校6校に新たにコミュニティ・スクールを導入し、特別支援教育フォーラムの開催等により小中高担当者や地域住民等の特別支援教育への理解促進を図るなど、共生社会の形成を目指す（特別支援学校コミュニティ・スクール推進事業）

② ふるさとやまぐちを愛する心を育て定住意識の醸成につながるよう、小・中・高の各段階に応じた、郷土の理解や誇り等を育む教育を推進

- 郷土に誇りと愛着をもち、自信と希望をもって、たくましく生きていく、ふるさとやまぐちを愛し、主体的に社会に参加する子どもたちを育成する。

【主な取組】

《故郷を愛する心の育成》

- 地域の伝統・文化を活用した教育活動のあり方の研究を行い、その結果の普及を通して郷土の理解や誇り等を育む教育を推進（伝統・文化教育実践研究事業（学習指導要領趣旨徹底事業））
- 子どもたちが、ふるさとの自然、歴史、伝統文化等に関する学習を深めることを通じて、ふるさとを愛する心の育成等を図るとともに、県内7地域で開催する「やまぐち地域連携教育の集い」において、各地域の代表校が地域の特色を生かした取組を発表（やまぐち型地域連携教育強化推進事業）
- 明治維新の時代を学ぶ機会として、先人ゆかりの地を訪れ「ふるさとやまぐち」を学び「志」について考える機会（＝ふるさと学習ツアー「維新の志を訪ねて（仮称）」の実施）を提供（「平成の松下村塾」づくり推進事業）

③ 児童生徒が将来の職業等の選択幅を広げることができるよう、本県産業や県内企業への関心と理解を深める教育活動の強化

- 児童生徒の社会的自立を支援するとともに、ふるさとに愛着をもち、地域に貢献する子どもたちを育成するなど、キャリア教育の充実を図る。

【主な取組】

《系統的・計画的な取組》

- 小・中・高連携によるキャリア教育の効果的な実践と、学校、家庭、地域、産業界等におけるキャリア教育の連携強化（キャリア教育総合推進事業）
- キャリア教育を通じた「ふるさとやまぐち」の再発見ができるよう、地域の企業等において、体験型インターンシップや地域活性型インターンシップ等を実施（同上）

④ 児童生徒が自らの未来を主体的に切り拓いていけるよう、主体的に学習する態度を含めた確かな学力を育成するため、知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視する取組を推進

- 全ての児童生徒の学力向上に向けて、学力や学習状況の客観的、経年的な把握・分析により課題解決に向けた指導方法の工夫・改善を図り、学校・家庭・地域が一体となった取組を進めるとともに、知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視する取組を推進する。

【主な取組】

《学力向上に向けた取組》

- 「学力定着状況確認問題」の全県一斉実施や、その結果分析に基づく取組の検証と課題解決方策の検討、「やまぐち学習支援プログラム」の問題改訂等の学習内容の充実、課題解決のための授業改善研究、気運醸成のため「山口県学力向上推進フォーラム」の開催等を実施（やまぐちっ子学力向上推進事業）

《JAXA と連携した宇宙教育の推進》

- JAXA が有するデータ・ノウハウを活用し、子どもたちや様々な年齢層の県民を対象に「宇宙」を教材とした教育活動を実施（JAXA 連携宇宙教育推進事業）

(2) 若者の県内定着・還流の促進

- ① 高校生の県内就職と地域産業を担うスペシャリストを育成するため、地元企業との連携による企業ニーズに即した実践的な職業教育等をさらに進めるとともに、平成30年度に本県で開催する全国産業教育フェアの成功に向けた取組を推進

- 全国産業教育フェアに向けた取組や、専門高校等における実践的な知識・技術の習得等を図り、将来の県内産業を支える人材を育成するとともに、組織的な就職支援体制のもとで、生徒の主体的な県内就職を促進する。

【主な取組】（やまぐちの活力を支える高校生育成事業）

《産業人材の育成》

- 県立高校生等が複数の産業現場に赴き、現場で活躍する職業人との意見交換の実施や、生徒のスキルに合わせた技能習得や資格取得を支援

《就職支援体制の整備》

- 全ての高校生及びその保護者を対象とした地域産業の魅力を知るセミナー等の充実や、県内就職サポーター等の取組の充実を図るなど、組織的な就職支援体制の一層の充実

《全国産業教育フェアに向けた取組》

- 平成30年度に本県で開催される全国産業教育フェアにおいて上位入賞を目指す学校を支援

- ② 高校生がその意欲や能力に応じ、県内大学等への主体的な進路選択につながるよう、県と大学等との連携強化による大学等の魅力向上や、高大連携による相互交流等を推進

- 県と県内大学等とが連携して、大学等の魅力向上や、大学がもつ魅力や良さについて、高校生や保護者の理解を深め、高校生の主体的な県内大学等への進学を促進する。

【主な取組】

《高大連携の取組》

- 県内大学の魅力を知るための県内大学生と高校生によるディスカッションや、県内大学のオープンキャンパス・研究室訪問等への参加経費支援、保育・看護系の学科を設置する県内大学等の合同説明会等を実施（やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業）

《県内大学等の魅力発信》

- 「大学リーグやまぐち」等との連携・協働により、オープンキャンパスマップ、進学ガイドブックの作成・配布や、県内進学・仕事魅力発信フェアの開催等、県内大学等の魅力を発信（山口で学び、活躍する人材育成支援事業）

③ 大学生等の県内就職・定着の促進に向け、COCプラス事業や県外大学との就職支援協定などを通じて、大学等と県内企業との連携を強化し、本県企業の特徴や魅力を学生に直接伝える機会を拡大

- 県内企業の特徴や魅力を効果的に発信するため、様々なツールによる情報発信を行うとともに、大学や企業等との連携を強化したインターンシップの推進や、県外の就職支援協定締結校との連携により、強力に本県企業の魅力発信を行う。

【主な取組】

《県内中小企業等の魅力発信》

- 県内企業の魅力情報の効果的な発信を行うため、企業PR動画を作成し、YouTube等により情報発信を行うとともに、やまぐち業界マップやライフデザイン設計書の作成・配布等の実施。
また、若者と県内企業のマッチング支援をさらに強化するため、大学生等向け「山口きらめき企業の魅力発見フェア」の開催支援や、保護者向け「子どもの就職ハンドブック」の作成・配布等を実施（やまぐち中小企業魅力情報発信！若者定着促進事業、山口で学び、活躍する人材育成支援事業）

《インターンシップの総合的な推進》

- 学生と県内企業とのマッチングを行うコーディネーターの配置やインターンシップ参加学生への交通費・宿泊費の助成を実施（やまぐちインターンシップ等総合推進事業）
- 長期体験型インターンシップ等を推進するため、若者就職支援センターに就業体験支援員を配置（山口で学び、活躍する人材育成支援事業）

《県外大学との連携》

- 本県との間で締結した就職支援協定に基づき、連携して、学生のUターン就職を支援（やまぐちUJIターン就職総合支援事業）

④ 障害のある生徒の自立と社会参加を目指した実践的・専門的な職業教育の充実や、障害の多様化や重度・重複化に対応した教育環境の整備を推進

- 障害のある生徒の自立と社会参加に向けた「山口県技能検定」の開発や、インクルーシブ教育システムの構築、高等学校における通級による指導体制の整備に向けた研究、総合支援学校の職業教育の充実に対応した施設整備等に取り組み、特別支援教育の体制整備の充実を図る。

【主な取組】

《「特別支援学校技能検定」の開発》

- 本県独自に「特別支援学校技能検定」を開発し、生徒の学習意欲の向上やコミュニケーション能力の育成、就労のためのスキル獲得等を推進（特別支援学校「山口県技能検定」開発事業）

《インクルーシブ教育システムの構築》

- 障害のある者と障害のない者がともに学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育の構築に向け、医療的ケアを必要とする幼児・児童生徒の教育の充実などに取り組み、特別支援教育の体制整備を充実（インクルーシブ教育システム推進事業）

《高等学校における特別支援教育体制の整備》

- 高等学校における通級による指導（高校通級）の導入に向け、体制の整備や指導・支援の方法等について研究するモデル事業を実施（高等学校における特別支援教育体制整備充実事業）

《総合支援学校の施設整備》

- 総合支援学校における職業教育の充実に必要な施設整備を実施（県立学校施設整備事業）

(3) 安心・安全な教育環境づくり

① 熊本地震など多発する地震災害に備えた安心・安全な学校づくりの推進

- 熊本地震等を踏まえ、学校防災体制や地域ぐるみの実践的な防災教育等の充実に努めるとともに、学校施設・設備の老朽化対策等の実施により、安全で快適な学習環境の整備を進める。

【主な取組】

《熊本地震等を踏まえた学校防災体制の構築》

- 各県立学校において、熊本地震等を踏まえた応急対策計画の改定を実施
- 学校と市町防災部局等関係機関をつなぐ学校防災研修会の実施（学校安全総合推進事業）
- 学校防災アドバイザーの派遣や防災教育研修会の実施（同上）

《地域ぐるみの実践的な防災教育や学校防災教育の充実》

- やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした防災キャンプ等の実施（同上）
- 実践的な防災教育教材（＝「自らの安全を守る力」確認ワーク）の作成（同上）

《安全で快適な学習環境の整備》

- 学校施設・設備の老朽化対策や外壁改修の実施（県立学校施設整備事業）
- 私立学校建物の耐震化対策の推進（私立学校耐震化促進事業）

② いじめの未然防止や早期発見、相談・支援体制の充実

- 「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率100%をめざす相談・支援体制の充実に図り、いじめや問題行動、不登校等の生徒指導上の諸問題に対する実効的な対策を強化する。

【主な取組】

《教育相談体制の充実》

- 全ての中学校区にスクールカウンセラー（SC）を配置し、コミュニティ・スクール等の仕組みを生かしながら、小中連携により、SCを中核とした義務教育9年間の切れ目のない支援体制を構築（いじめ・不登校等対策強化事業）

《未然防止等に向けた調査、実践研究》

- 未然防止に向けた調査研究や、不登校児童生徒へのきめ細かな支援体制の整備に向けた実践研究の実施（同上）